

堺市立平岡小学校 住所・電話番号・周辺地図とアクセス方法

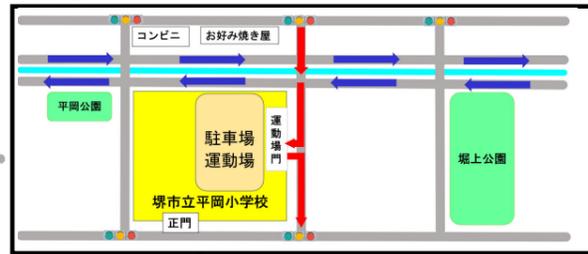


住所：堺市西区堀上緑町1丁6番1号
Tel:072-271-5044 Fax:072-271-5047

【参考：津久野駅前バス発車予定例】「平岡町」下車

のりば	行き先	系統番号	時刻
③	泉ヶ丘駅(北側)	211V	13時15分
③	泉ヶ丘駅(北側)	211V	13時45分

※時刻表は変更になる可能性があります。ご留意ください。



- ・平岡小学校近辺の道路は、一方通行が多くなっておりますのでご注意ください。
- ・平岡小学校運動場門(駐車場の入り口)前の道路は一方通行となっております。**お帰りの際は右折のみ**となっておりますので、お気を付けください。
- ・駐車場内、学校周辺では最徐行にてお願いします。



【買う】友だちの証拠として買いたい。

【買う】友だちの証拠の筆箱ってすてき。

【買う】筆箱にすぐ飽きちゃうから。

【買う】わたしのお金で買うならいい。

筆箱が欲しい理由をお母さんに言っていないね。

参加申し込みについて

★事前把握にご協力をお願いします。
大阪府で初めての公開授業のため、参加人数が予想しづらい現状がございます。したがって、大まかな参加人数を事前に把握できると、研究冊子の印刷部数や会場準備等の目安になります。
11/6が締め切りとなっておりますが、できるだけ早い時期に申し込みをしていただくと本当に助かります。ご協力をお願いします。
なお、当日キャンセルとなっても連絡は不要です。
(下記QRコードから申し込みください。11/6 締切)

- ① 右のQRコードを読み取り、参加者名・所属および予定されている交通手段を入力してください。
- ② 当日参加も受け付けております。



★参加費 **無料**

【お問い合わせ先】 堺市立平岡小学校(金融経済教育公開授業事務局) 教頭(岡部)まで
TEL:072-271-5044 ☎ Fax:072-271-5047 ✉ hiraoka-e@sakai.ed.jp

大阪府・各市町村教育委員会教育長 様
各 学 校 校 長 様

堺市立平岡小学校
校長 丹後靖史
大阪府金融広報委員会 金融経済教育推進機構

金融経済教育公開授業 in 大阪 ご案内(二次案内)

＜研究主題＞
「知りたい！考えたい！行動したい！」
みんなとつながる平岡っ子！
～児童が主体的に活動できる参加度の高い授業を通して～

爽秋の候、みなさまにおかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、堺市立平岡小学校では令和5・6年度の2年間、大阪府金融広報委員会より「金融経済教育研究校」の指定を受け、研究実践に努めてまいりました。そこで、2年間の研究のまとめとして、公開授業と講演会を下記のとおり計画いたしました。

たくさんの先生方に子どもたちが当事者意識をもって意欲的に金融経済教育の授業(探究学習/学びのコンパス)に取り組んでいる学びの姿を実際にご覧いただけるように準備をすすめています。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、なるべくたくさんの方にご参加いただき、金融経済教育の授業についてのご理解の一助となりますようにご案内申し上げます。

＜期日＞ **令和6年(2024年)11月8日(金)14:00～17:00**

13:30	14:00	14:45	15:00	15:20	15:25	17:00
受付	公開授業 (45)	移動 (15)	全体会 (20)	準備 (5)	講演会 (90)	閉会

＜会場＞ **堺市立平岡小学校** (会場・周辺地図・住所・電話番号は裏面に掲載)

【アクセス】 徒歩の場合 阪和線津久野駅より 南東へ約1.2km(約18分)
南海バスの場合 平岡町バス停から南へ約100m(津久野駅前バス停③乗り場で乗車)
自家用車の場合 当日は、車での来校も可能(詳細は裏面参照)

＜主催＞ 堺市立平岡小学校 大阪府金融広報委員会 金融経済教育推進機構

＜後援＞ 大阪府教育庁 堺市教育委員会(予定)



講演会

講師 関西大学文学部 教授 **岩崎 保之 先生**
演題 「小学校での金融経済教育
～堺市立平岡小学校での実践より～」



【岩崎 保之 先生のプロフィール】

関西大学文学部・総合人文学科・初等教育学専修教授。新潟県公立小学校教諭、新潟青陵大学講師・准教授・教授、京都女子大学教授を経て、令和4年度から現職。日本デューイ学会常任理事や日本ヒューマンケアリング教育学会代表理事なども務める。著書に「民主主義と教育の再創造：デューイ研究の未来へ」(共著、勁草書房)などがある。

公開授業（14：00～14：45）



学年	教科	単元名	授業者
1年2組	生活	「かぞく にこにこ 大きくせん」	岸野 ひろ子
2年2組	生活	「えがおのひみつたんけんたい」	北野 直子
3年3組	総合	「地域の役にたち隊！」 ～町の人々のつながりを通して～	棚橋 美希
4年3組	総合	「守ろう 自分やみんなの命！！」	川畑 愛
5年1組	総合	「その魚、もったいないかも？」	小林 観月
6年2組	総合	「働くって？【社会編】」	徳山 陽介

公開授業における研究の視点

視点1：児童が当事者意識をもって学習に臨んでいたか。

視点2：多様な考えが出せる対話的な活動を通して、児童一人ひとりが吟味し、考えが更新・修正されていたか。

視点3：児童がくらしや地域、社会とのつながりを感じたり、考えたりしていたか。



金融経済教育とは…

お金や金融の様々な働きを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会の在り方について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて、主体的に判断し行動できる態度を養う教育です。

本校では、学校教育目標「多様性を認め合い、自分で考え、判断し、決定し、行動できる子どもの育成～自律と対話を通して～」の推進のため、金融経済教育の4分野のうちの「キャリア教育に関する分野」に焦点をあて、「働く」をテーマに各学年で教科横断的な年間計画（総合・生活・社会・国語・算数・理科・道徳・特活・家庭科）を立て、探究学習（学びのコンパス）として取り組んでいます。

本校での金融経済教育の位置づけと取り組み

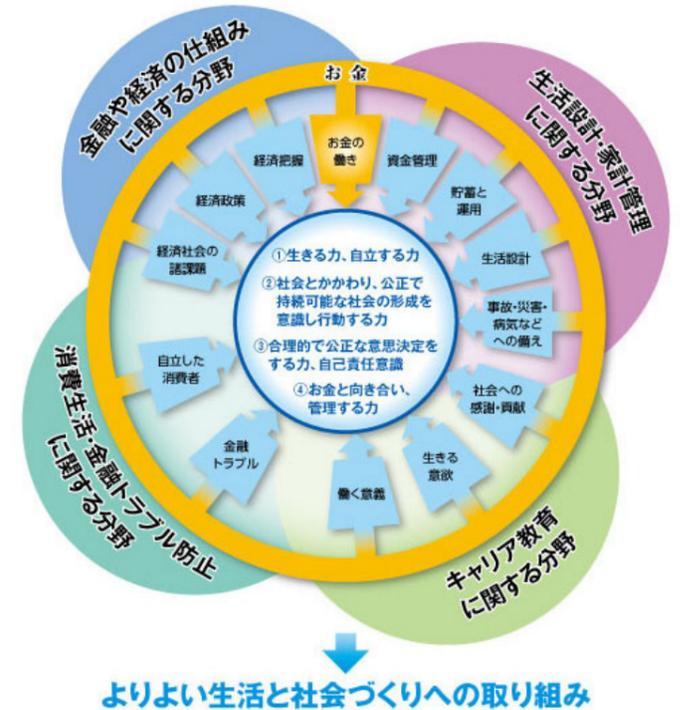
1 金融経済教育の4つの分野

金融広報中央委員会発行の「金融教育プログラム〔全面改訂版〕—社会の中で生きる力を育む授業とは—」によると、金融経済教育の目標には、4つの分野とそれぞれに重要概念がある。また年齢層別に236項目の教育目標が整理されている。

本校では、それらと照らし合わせながら、総合的な学習の時間や生活科、道徳などの授業において、金融経済教育の視点を学習の中に位置づけられないか探ってきた。

2 本校における重点的な分野

本校では、先に述べてきた研究主題との繋がり等を踏まえ、右図の4分野のうち、「キャリア教育に関する分野」を中心に、特に「働く」をテーマに研究を進めることとした。「キャリア教育に関する分野」の重要概念には「社会への感謝・貢献」「生きる意欲」「働く意義」があるが、そのどれもが自分とくらしや地域、社会をつなげ、当事者意識をもって学習を進められる児童の育成をめざす本校の取組と合致すると考える。（本校現在作成中の研究冊子より抜粋：今後変更になる可能性があります）



よりよい生活と社会づくりへの取り組み



「多様性を認め合い、自分で考え、判断し、決定し、行動できる子どもの育成」



令和6年度は金融経済教育を通して実践